

令和5年3月15日

国立大学法人 筑波大学
学長 永田 恭介 様

茨城県筑西市一本松1755番地2
一般財団法人 関 彰 育
代表理事 関



拝啓 益々御清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご芳情を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当法人は、昭和59年(1984年)設立以来39期にわたりまして、茨城県立高校出身者の大学就学支援ならびに平成17年より奨学の目的を従来の「就学支援」から「研究支援」に替えて行っております。

つきましては、下記要項にて、貴大学院博士課程在籍者2名を当法人の奨学生として採用したく存じます。

ご多用中お手数に存じますが、該当者をご推薦いただきたく、必要書類を同封させていただきました。

何卒、宜しくご高配賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

申請の資格

- 1) 2023年4月、貴大学院一貫制博士課程3年次生に進級した方(今年度3年次編入学者も含む) および博士後期課程1年次生に入学した方。
- 2) 人物、学力ともに優れ、経済的に当法人の奨学金を必要と認められる方。
- 3) 低所得者を優先するが、特に上限は設けない。

提出書類

- ・当法人所定の書類
- ・所得に関する証明書

提出期限

2023年5月10日(水)



支給の額・方法等

- 1) 月額5万円を標準修業年限の期間中にわたり支給します。
- 2) 毎年6月、9月、12月に年支給額の3分の1ずつを銀行振込にて支給します。
- 3) 返還の必要はありません。

奨学生の義務

- 1) 当法人が実施する年2回の交流会に参加し、奨学生相互の啓発向上、社会貢献への志を高めること。
- 2) 毎年度末に「学業成績証明書」、「生活状況報告書」、「研究進捗報告書」を提出すること。
- 3) 給与期間終了時に「学業成績証明書」、「進路報告書」、「研究結果報告書」を提出すること。

通知

奨学生採用決定後、本人および学長宛て文書にて通知します。

その他選考に関して

- 1) 研究分野より2名
 - ① 芸術に関する研究分野
 - ② 体育（スポーツ医学含む）に関する研究分野
 - ③ 教育に関する研究分野※応募者は上記研究分野から応募する研究分野を選択し、その旨を別添の（様式1）奨学生願書の「応募する研究分野」欄に記入してください。
- 2) 貴大学で候補者を選定いただき、当法人において選考いたします。

書類ご提出先・お問合せ先

一般財団法人関彰育英会 事務局 草野 伸一
〒305-0051 茨城県つくば市二の宮一丁目23番地6（関彰商事株式会社 総務部内）
TEL 029-860-5151 FAX 029-855-5671

以上

一般財団法人関彰育英会 奨学生推薦調書

氏 名	フリガナ
生 年 月 日	年 月 日 (歳)
大学名・研究科等	筑波大学大学院 ・博士後期課程 1年次 研究科 専攻 年 月 入学
推 薦 理 由	

推薦者 国立大学法人 筑波大学
学 長 永 田 恭 介 印

記載者 所属・職名
氏 名 印

家 庭 調 査 書

申 請 者	所 属	_____学群 _____学類 _____年次										
		_____課程			_____大学院			_____研究群			_____年次	
	学籍番号								性別	男・女	現住所	〒 _____ TEL (_____)
	フリガナ									家族住所	〒 _____ TEL (_____)	
氏 名												
家 族 及 び 所 得	就 学 者 を 除 く 家 族	続柄	氏 名	年齢	職 業	在職 期間	勤 務 先 名 称			給与所得の収入 金額 (税込)	給与所得以外の 所得金額	
		父				年				万円	万円	
		母					年				万円	万円
		父または母 死亡・離別の場合 時期 (年 月) 理由 ()										
		主たる家計支持者無職等の場合 時期 (年 月) 理由 ()										
							年				万円	万円
							年				万円	万円
							年				万円	万円
							年				万円	万円
	別 居 者 に ○ 印	就 学 者	続柄	氏 名	年齢	学 校 名	設置者別	学校種別		通学別	控 除 額	
本人					筑波大学	国立	/		※自 宅 自 宅外	万円		
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)		※自 宅 自 宅外	万円		
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)		※自 宅 自 宅外	万円		
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)		※自 宅 自 宅外	万円		
家 庭 の 特 殊 事 情	特別控除項目		控除有無		/							
	障害者がある世帯		※有・無		続柄 () 氏名 () 手帳番号 ()							
	その他											
本 人 の 状 況	家庭からの給付		月額 (千円)				認 定					
	アルバイト		月額 (千円) 内容 ()				総収入金額		① 万円			
	奨学金	受給中	月額 (千円) 団体名 ()				必要経費		② 万円			
		申請中	月額 (千円) 団体名 ()				特別控除額		③ 万円			
	その他の収入		月額 (千円) 内容 ()				総所得金額		④=①-②-③ 万円			
学 業 成 績	評 価	高等学校	5	4	3	2	1	平 均 値	収入基準額	世帯人数 人		
		大学 (院)	A	-	B	C	-			⑤ 万円		
	修得単位数または科目数						家計充足率		⑥=④÷⑤×100			

- (注) 1. 太線の枠内を記入し、※印は○で囲むこと。
 2. 「給与所得の収入金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額を記入し、所得証明書、源泉徴収票(写)を添付すること。
 (父と母が給与所得者の場合は父と母両方添付すること。年金受給者の場合は年金振込通知書(写)。失業者は雇用保険受給資格者証(写)。
 3. 「給与所得以外の所得金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額から必要経費を控除した金額を記入し、確定申告書(写)等を添付すること。
 (父と母が確定申告をしている場合は父と母両方添付すること。)
 4. 「家庭の特殊事情」欄について、障害者のいる世帯については障害者手帳(写)、その他については証明するものを添付すること。
 5. 「学業成績」欄については、1年次生(編入学生を含む。)にあつては出身学校の成績を記入(科目数で平均値を算出)し、成績証明書を添付すること。2年次以上の者にあつては、前年度までの成績(修得単位数で平均値を算出)を記入し、成績証明書を添付すること。